

# 高精度液体クロマトグラフィー質量分析計

## 【設置目的】

質量分析技術は近年飛躍的に向上し、生体や環境中の微量物質の分析手段として不可欠になった。本設備は、液体クロマトグラフィーによる分離に続く精密質量測定から、未知化学物質の構造解析や蛋白質の発現解析を行うことができ、環境中の微量物質の計測、生物影響の評価などの様々な目的に共通に使用できる。

## 【主な仕様】

### 1) 液体クロマトグラフィー質量分析計

- 分解能が高いため (0.0045nm)、通常では前処理が必要とされる共存物質濃度の高い試料を直接導入しても、高い精度で微量分析が可能
- 2台の分光器を並列に使用することで、分析時間の短縮が可能

### 2) 付帯設備

- 蛋白質用微量液体クロマトグラフィー：試料を微量に送液し、質量分析による蛋白質の発現解析を可能にする。
- キャピラリー電気泳動：遺伝子などの化学物質の分離を微量で行うための装置で、質量分析に接続し、精密分子量測定を行う。

## 【設置場所・時期】

我孫子地区、平成16年12月



液体クロマトグラフィー質量分析計本体



蛋白質用微量液体クロマトグラフィー